

特許検索ガイドブック

～ 金銭登録機・受付機～

(POS・キャッシュレジスタ)

平成18年2月

特 許 庁

目 次

はじめに.....	3
本 編.....	8
1. 技術の基礎.....	9
(1) 金銭登録機・受付機 ～ ネットワーク関連 POS とは～	9
(2) 技術の発展状況.....	9
(3) ネットワーク関連 POS の技術俯瞰.....	11
(4) 主な技術.....	12
2. 先行技術文献調査を効果的に行うための基礎知識.....	16
(1) 主なサーチ対象	16
(2) サーチ分野.....	16
3. 検索式作成のテクニック	17
(1) 使用する主なサーチツール.....	17
(2) 関連分野	22
(3) テキスト検索に有効なワード	26
(4) 検索のちょっとしたコツ	29
(5) 検索式の具体例.....	30
4. サ ー チ 事 例	31
II データ編.....	34
1. 本作成分野の分類データ	35
1 - 1 I P C 分 類 表.....	35
1 - 2 F I 分 類 表.....	36
1—3 F タ ー ム.....	43
1 - 4 ECLA分類表.....	50
2. 出願データ	51

はじめに

(1) 特許検索ガイドブックとは

特許文献は、最先端の技術情報です。企業、大学などの研究者にとって、技術知識の習得、重複研究の排除のために有用であり、また知的財産担当者が権利化可能性の調査を行うために不可欠なものとなっています。更に研究戦略や知財戦略の構築のためにも役立つ情報であるといわれています。

現在、公開公報等の特許文献は我が国だけでも4000万件以上あります。しかも、これらの特許文献の数は増加の一途をたどっています。

今後は、有用な特許情報に如何に効率的にアクセスするかが、研究者や知的財産担当者にとっての重要な課題となってくると考えられます。

それでは、これらの膨大な特許文献の集合を前にして、有用な特許情報に的確かつ効率的にアクセスするためにはどうしたらいいのでしょうか。

一言で言えば

「何を探すかを明確に把握し、最も適した検索キーを用いること」

に尽きると思います。つまり、膨大な特許文献の集合の中から、的確にしかも効率的に必要なとする先行技術を発見するためには、ただ漠然と同じような文献を探すのではなく、何を探すかを明確に把握し(つまり目的意識を持って)その探すポイントに最も適した検索キーを使い分けることが必要になるということです。

特許庁の審査官が主に用いる検索キーとしては、IPC、FI、Fターム等¹が挙げられますが、これらの検索キーの情報は容易に入手することができます。

しかし、実際の検索方法を見てみると、多くの利用者がキーワードを用いた検索に頼っているのが現実のようです。

キーワード検索は、単語を直接入力する方法なので検索する方にとって分かりやすい反面、用語が必ずしも統一されていない特許文献の中から必要な情報を的確かつ効率的に発見するという観点から見れば、必ずしも効果的とは言えません。

Fタームは、一定の技術範囲を種々の技術的観点から多観点で区分したものであり、例えば、目的、用途、構造、材料、製法、処理操作方法、制御手段などの多数の技術的観点から技術を区分したタームリストに基づいて、各特許文献ごとにその技術的特徴を示すFタームが付与されています。又、FIは、IPCをさらに細展開したものです。FタームやFIは、技術の特徴から絞り込むための検索キーであり、特許文献を検索する際には、キーワードよりも、FタームやFIの方が検索キーとして適切な

¹ 使用される主な用語欄を参照。

場合もかなり多いものです。そのため、先行技術調査を的確かつ効率的に行うためには、FタームやF I等の検索キーについての知識と理解が必須となるといえます。

この「特許検索ガイドブック」は、特許庁の審査官が、実際に先行技術調査を行った経験に基づいて作成しており、IPC、F I、Fターム等の検索キーに関する知識をお持ちである方が利用する前提で説明されています。これらをあまりご存じでない方は、まずIPC、F I、Fターム等に関するテキスト等をお読みになることをお勧めします。そのあとで、この特許検索ガイドブックを読めば、FタームやF I等の検索キーについての知識や理解をさらに深めるために役立つ情報が詰まっていることがご理解いただけるものと思います。

(2) 先行技術文献調査を行う前に

a. 検索ポイントの把握と変更

効果的に先行技術文献を探すためには、まず、「何を探すか」を明確に把握する必要があります。

例えば、ある出願に対する先行技術文献を調査する場合、その出願の特許請求の範囲の記載だけではなく、発明の詳細な説明の記載や図面等も確認したうえでその出願のポイント把握し、「何を探すか」を総合的に判断することが必要となりますし、自身の発明やアイデアに対する先行技術文献を調査する場合、自身の発明やアイデアのポイントをきちんと把握することが必要となること等が挙げられます。

また、「何を探すか」の「何」をあまり限定しすぎず、調査結果に応じて検索キーを変更することや、探すポイントを変更することも重要です。

まず、検索キーの変更ですが、例えばキーワードによる検索で先行技術文献が発見できなかった場合、FタームやF I等を用いた検索を行うと発見できる場合がありますので、検索キーの選択は非常に重要になります。そして、最初にどの検索キーを用いるかは、探すポイントに応じて選択することとなります。

次いで探すポイントの変更ですが、特許法には「進歩性」という考え方があり、「発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者（一般に「当業者」といいます）が、容易に発明をすることができた発明」は、特許にはならないという規定があります。このことは、先行技術文献を調査する場合、ある発明と同じ発明を探すだけでは先行技術文献調査としては不十分であることを意味します。

たとえば「A」というポイントを探して発見できなかった場合、そこで検索を終了するのではなく、「A」は「BとCとの組み合わせでもできる」と判断した場合、「B」または「C」を検索することが必要になるということです。また、その組み合わせのパターンも数種類考えられる場合があり、それに応じて検索するポイントを変更して

いくことになります。

このように、先行技術文献調査は、適切な検索キーを選択し必要に応じて変更すること、「進歩性」を考慮に入れつつ「何を探すか」を決め、そしてそれを臨機応変に変更することがきわめて重要なポイントとなります。

b．検索キーについての知識と理解、検索式の決定

検索キーとしては、IPC、FI、Fターム、キーワード等があり、これらの検索キーの構造・特徴を良く理解した上で、探したい発明等に応じてこれらの検索キーを使い分けることが必要になります。

また、どの技術分野を検索するのも重要なポイントです。検索する技術分野の決定には上述の「何を探すか」の決定が密接に関連してきます。探すポイントによっては、検索すべき範囲が特定の技術分野に限定されないことがあるからです。

技術分野を決定した後は検索式を構築することになります。そして、その検索結果に応じて、上記 a．で述べた考え方を利用して検索式の変更や、検索する技術分野の変更等を行うことになります。

c．説明会テキスト等の利用

特許庁では、特許庁ホームページ（<http://www.jpo.go.jp/indexj.htm>）において、各種説明会や講演会で用いられたテキスト等を公開していますので、必要に応じてご活用下さい。

（３）使用される主な用語

以下、特許検索ガイドブック中によく出てくる用語を簡単に紹介します。詳しい説明は割愛しますが、検索を効果的に行うためにも、他のテキスト等を利用して検索キーについては良く理解するようにして下さい。

IPC：世界50か国以上で共通に使用されている国際特許分類（International Patent Classification）。1971年に作成された「国際特許分類に関するストラスブール協定」に基づいて作成され、同協定の加盟国で利用されている。日本では1980年からIPCを採用している。

F I : I P C をさらに展開するために、展開記号、分冊識別記号を I P C に付加したもの。特許審査における先行技術のサーチを効率的に行うことを目的として付与されており、国内でのみ使用される。展開記号は、I P C の最小単位であるグループを更に細かく展開するために用いる記号で、原則として 1 0 1 より始まる 3 桁の数字が使用される。分冊識別記号は、I P C または展開記号をさらに細かく展開するために用いる記号で、「I」、「O」を除く A ~ Z のアルファベット 1 文字が使用される。

F ターム : 特許審査の先行技術文献サーチを迅速に行うための機械検索用に特許庁が開発した技術項目。一ないし複数の F I が付与された文献を、種々の技術的観点から多観点で区分してあることが特徴。目的、用途、構造、材料、製法、処理操作方法、制御手段などの多数の技術的観点から技術を分類したタームリストに基づいて各文献ごとに F タームを付与することにより、関連先行技術を絞り込むことを目指している。テーマコードとは、英数字 5 桁からなり、F I を所定の技術分野ごとに括った F タームでの検索範囲となる技術単位のこと。

E C L A : 欧州特許庁 (E P O) において用いられている、I P C を細かく展開した独自の特許分類。European Patent Classification。

U S C : 米国特許商標庁 (U S P T O) において用いられている独自の特許分類。

J O I S[®] : 独立行政法人科学技術振興機構 (J S T) が提供する、科学技術に関する情報を収録した情報提供サービス。JST Online Information System。

D W P I : トムソンサイエンティフィックが提供する世界 4 0 力国相当の特許情報を収録したデータベース。Derwent World Patent Index[®]。

S T N[®] : 化学構造や化学反応、特許文献の検索に強みを持ち、豊富な科学技術情報を収録した情報提供サービス。The Scientific and Technical Information Network。

平成 1 8 年 2 月公開の技術分野一覧

インクジェット記録方法及びその記録媒体
絶縁耐力・破壊電圧試験
印刷物
エレベータ
エアバッグ
金銭登録機・受付機(POS・キャッシュレジスタ)
生体物質含有医薬
無電解めっき
製紙技術
オレフィン重合触媒
ケーブル・絶縁導体
カラー画像通信方式
文書作成技術

平成 1 7 年 3 月公開の技術分野一覧

レーザー一般
光学分析技術
電子ゲーム
ハイブリッド自動車
マニプレータ
調理機器
遺伝子工学
固体廃棄物の処理
燃料電池
デジタル記録担体及び周辺機器
光学的記録担体及びその製造
電話機の回路等

本 編

1. 技術の基礎

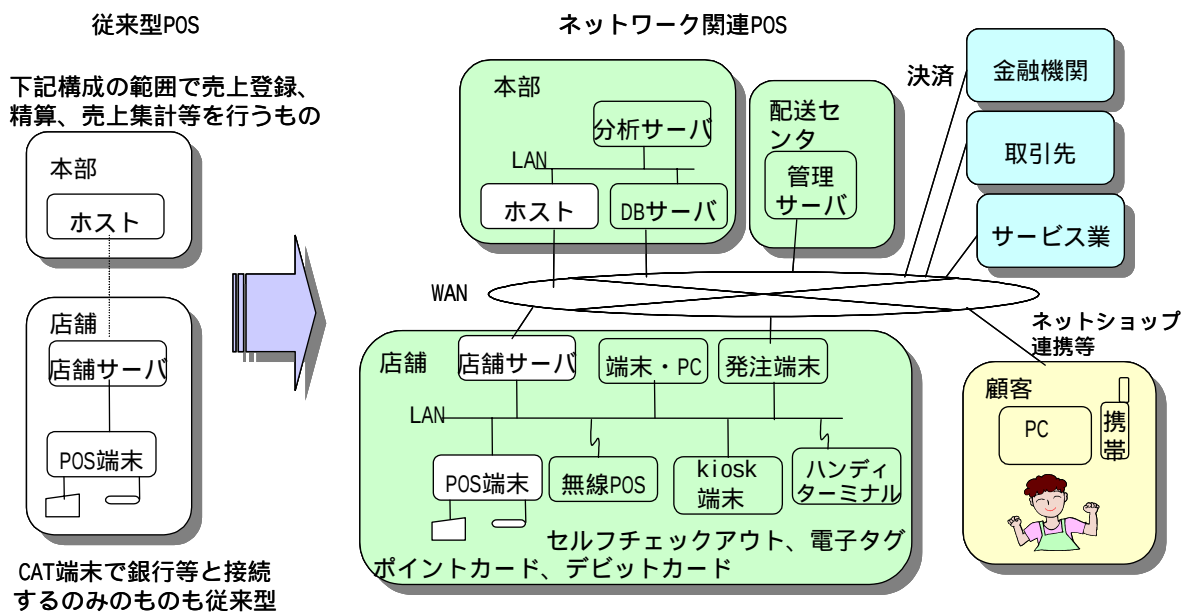
(1) 金銭登録機・受付機 ～ネットワーク関連 POS とは～

POS(Point of Sales)システムは1967年米国の大手スーパー クローガーがスキャナを使用したチェックシステムを導入したことが始まりとされている。わが国では1970年代始めにPOSの研究が開始され、1970年代中頃には実験店での導入が始まった。それから30年以上を経た現在、POSシステムは流通、小売システムの中核として技術面、利用面で飛躍的な発達、拡大を遂げている。特に近年、情報通信の基盤技術の進歩、普及に伴い、当初の店舗内、企業内に閉じたレジ業務自動化の範疇から、企業間や、消費者まで含めたネットワーク連携により、様々な活用が図られ、さらに進歩が加速している。

近年のこのようなPOSシステムの変化を、従来型のPOSから発展した「ネットワーク関連POS」という概念で捉え、ネットワークの活用によって進化するPOSシステムの技術内容を明らかにする。図1にネットワーク関連POSの概念図を示す。

ここで「ネットワーク関連POS」は、「公衆回線等の通信ネットワークを介して、従来のPOSシステム(POS端末とホスト、サーバ間の連携)と、他施設、他業種、他装置等と連携するもの」と定義する。POSを中心とし、他システムと広域、広範に連携し、より多用途に活用される応用システムに焦点を当てたもので、POS装置単体の技術や、単純に店舗内サーバや本部ホストと接続するだけの従来型POSは対象外とする。また、通信技術や、セキュリティ技術、OS技術、半導体技術など汎用的な基礎技術も除いている。

図1 ネットワーク関連POSの概念



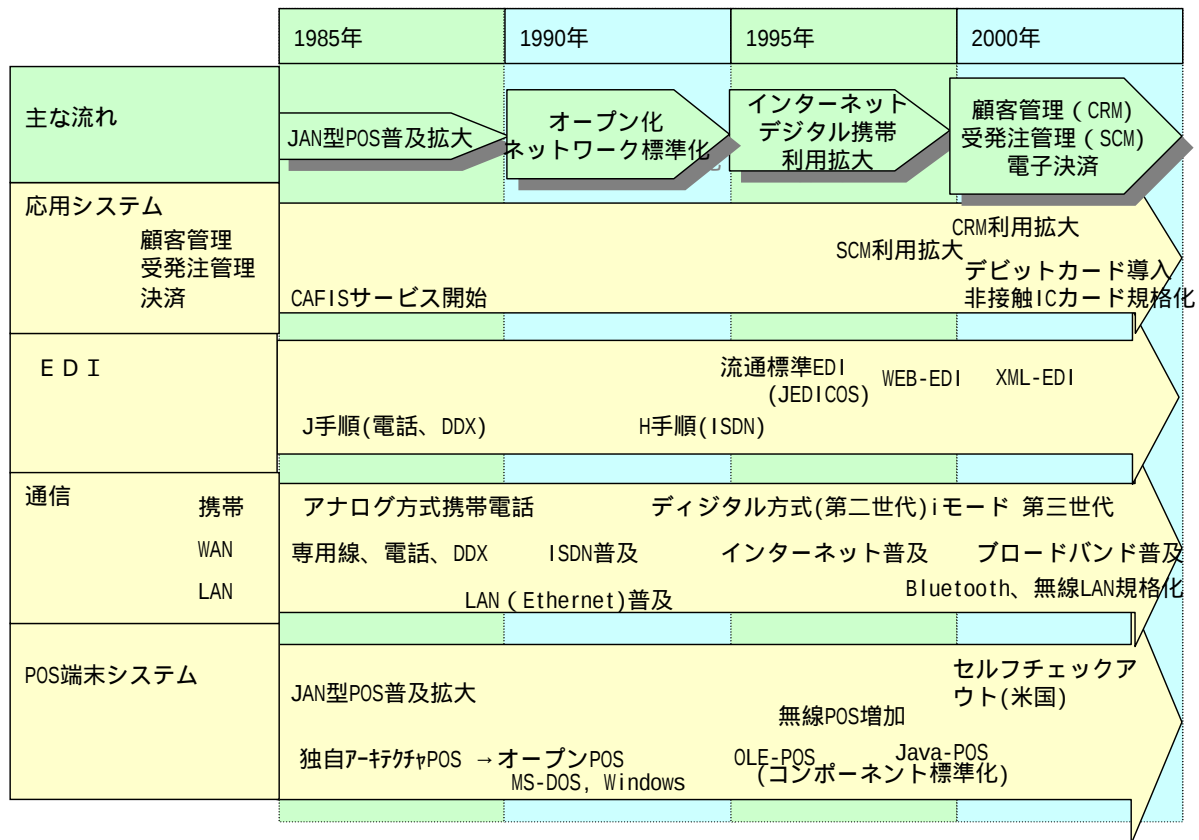
(2) 技術の発展状況

(2) - 1 POS および周辺技術の発展状況

図2に1980年代後半からのネットワーク関連POSおよび周辺技術の発展状況を示す。

- 1)1980年代後半;JAN型POSの普及期
- 2)1990年代前半;端末アーキテクチャのオープン化、ネットワークの標準化
- 3)1990年代後半;インターネットの普及期、デジタル携帯電話の普及開始
- 4)2000年代;無線LANの普及、ネットワーク利用の各種応用システム開発

図 2 POS および周辺技術の発展状況



(2) - 2 インターネットの普及と店舗の変化

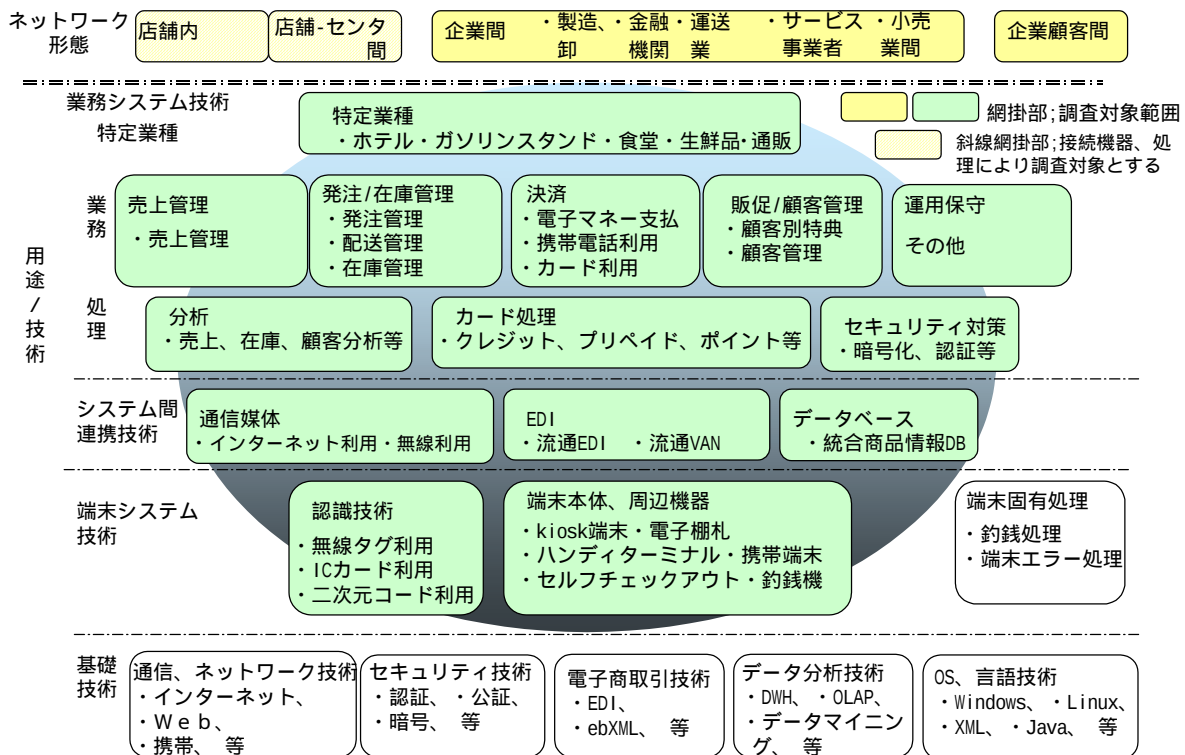
1990 年代、米国ではインターネットをビジネスに取り入れる動きが活発化し、インターネットを媒体とする小売業、仮想店舗による小売業が多数創業された。これらの企業は、家庭から 24 時間いつでも利用可能な便利さと、実店舗不要で低コスト化できるとの利点が強調され、従来の店舗を有する小売業を将来的には駆逐するとの極端な見方もあった。しかしその後 2000 年代に入り米国のネットバブル崩壊という事実を経て、現在店舗への見方は変わって来ている。

ネットバブルの崩壊は乱立したネット企業が、仕入れ、在庫管理、配送などの小売業のノウハウを軽視した点が一因とも言われ、逆に在来の小売業がそのブランドイメージを生かし、インターネットを利用したサービスを拡大し存在感を増している。このような企業では仮想店舗と実店舗、リアルとバーチャルの二つのチャンネルを融合させ、顧客の利便性の向上を図る多様な販売形態、サービスの形態で顧客の支持を得ようとしている。インターネットで販売した商品を店舗で受け取る、インターネットで送ったクーポンで店舗への来店を促す、店舗で溜めたポイントでインターネット上の買い物をするなど、リアルとバーチャル融合し、相乗効果を狙った、マルチチャンネルのビジネスの仕組みが種々開発されるようになって来た。

(3) ネットワーク関連 POS の技術俯瞰

「ネットワーク関連 POS」の技術内容を明らかにするため、関係する技術を複数の観点で整理し技術俯瞰図としてまとめた。図 3 に示す。大きくネットワーク形態と用途 / 技術の二つの観点で整理し、用途 / 技術はさらに業務システム技術、システム間連携技術、端末システム技術、基礎技術に分け、それぞれをさらに細分化する。

図 3 ネットワーク関連 POS 技術俯瞰図



(4) 主な技術

図4に主な技術を、表1にそれに関連する技術の関係を示す。CRM、FSPなどの利用が拡大している販促／顧客管理の技術、電子マネーなどの非現金決済で注目される決済技術、SCM、CPFRなどの企業間コラボレーション実現に関連した技術、商品トレーサビリティで注目される認識技術の一つ無線タグ利用技術、近距離無線などのネットワーク化で効果を発揮する本体、周辺端末、以上5項目について、概要、関連する技術などまとめる。

図 4 主な技術

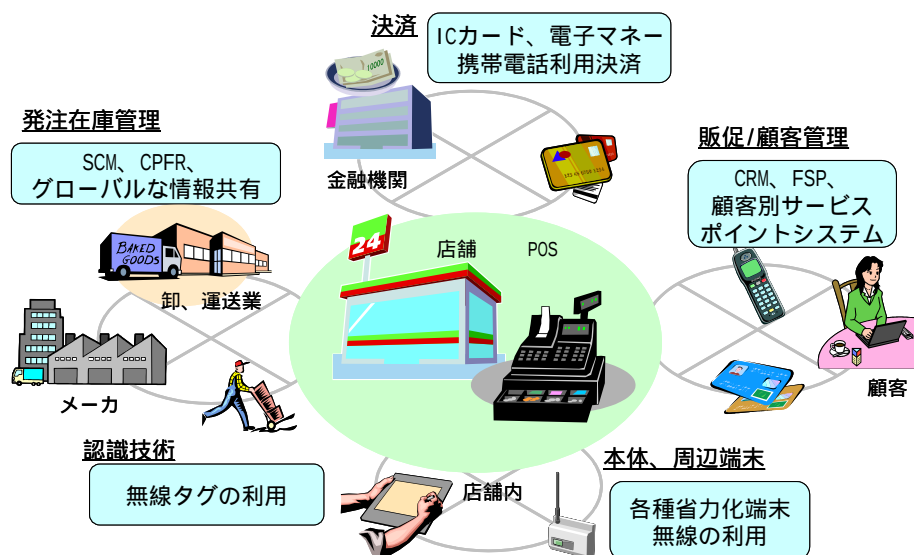


表 1 主な技術と関連する技術

主な技術	関連技術（第3図 技術俯瞰図区分による）				
	ネットワーク形態	業種・業務	処理	システム間連携	端末システム
販促顧客管理 （CRM、FSP、顧客別サービス、ポイントシステム、顧客情報保護）	・企業顧客間	-	・カード処理（ポイントカード等） ・セキュリティ（認証、暗号化） ・分析（顧客分析）	・通信（インターネット、携帯電話）	・ICカード ・kiosk 端末
決済 （ICカード、電子マネー、携帯電話利用）	・企業間（金融機関、サービス業）	-	・カード処理（クレジットカード、プリペイドカード等） ・セキュリティ（認証、暗号化）	・通信（インターネット、携帯電話）	・ICカード ・決済端末 ・二次元コード
発注在庫管理 （SCM、CPFR、グローバルな情報共有）	・企業間（製造、卸、運送、サービス業）	-	・分析（販売分析、売上予測）	・通信（インターネット） ・EDI（流通EDI） ・データベース（DB共用）	・無線タグ ・二次元コード
認識技術 （無線タグ）	・企業間（製造、サービス業）	・発注在庫管理（SCM）	・セキュリティ（認証、暗号化）	・通信（インターネット（タグ情報検索））	・端末本体（セルフチェックアウト）
本体、周辺端末 （各種省力化端末、無線の利用）	・店舗内	・発注在庫管理（SCM） ・決済（決済端末利用） ・販促顧客管理（kiosk利用）	・セキュリティ（認証、暗号化、不正対策）	・無線通信（赤外線、Bluetooth、無線LAN等）	・無線タグ（セルフチェックアウト）

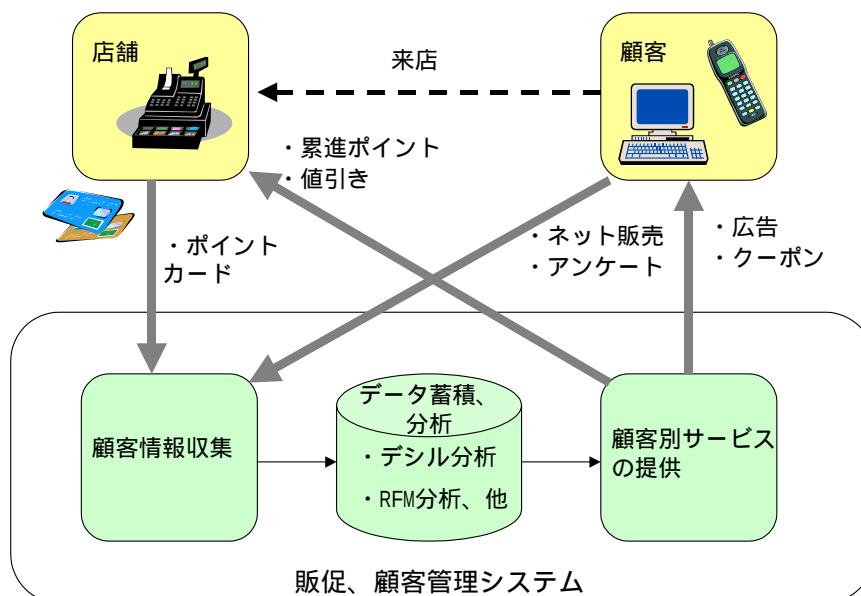
(4) - 1 販促、顧客管理技術

CRM(Customer Relationship Management)は、米国で提唱され、国内でも1990年代後半から注目された経営管理技術で、個々の顧客の満足度を上げ収益の向上を目指すものである。小売業では FSP(Frequent Shoppers Program)に代表されるマーケティング手法として注目されている。これらは、従来のマスマーケティング、大量販売によるスケールメリットを追求する経営から、多様化する消費者のニーズに対応し企業の価値を高めていく経営へ転換を支援するものである。背景には物余り時代に入り、マスマーケティングの戦略が単に価格競争の激化を生むだけとなり、その限界が見えてきたこと、また情報通信技術の発達により、顧客動向の把握、個別顧客への働きかけが比較的低コストで可能となったことが挙げられる。

小売業では来店客の内の2割の上顧客が8割の売上をもたらしていると言われる。FSP ではポイントシステムで顧客情報を収集し上顧客を分類、上顧客に的を絞ったセールス活動で売上の拡大を目指す。

このような顧客別の販促、管理は図5に示すような手順で行われる。

図5 顧客別販促、顧客管理実現の手順概要



(4) - 2 決済技術

従来のPOSシステムでは現金決済の他、クレジットカード、銀行カード(デビットカード)による決済が行われている。また米国、欧州など小切手決済が普及している地域では磁気インクを使ったMICR(Magnetic-Ink Character Reader)も利用されている。

(4) - 2 - 1 ICカード

ICカードはセキュリティの強化、多機能化を狙って、従来の磁気カード式クレジットカード、銀行カード、ポイントカードなどからの移行が進んでいる。ICカードには接触型と非接触型がありそれぞれ規格化が進んでいる。

(4) - 2 - 2 電子マネー

電子マネーは IC カードを使ったものとネットワークを利用したものがあるが、現在実用化の主流は IC カード型である。IC カード型電子マネーは、IC カードの強固な耐タンパー性に着目した不正対策や、クレジットカード、会員カードなどと組み合わせた多機能化の目的で 1990 年代に欧州で実用化テストが始まった。

(4) - 2 - 3 携帯電話を利用した決済

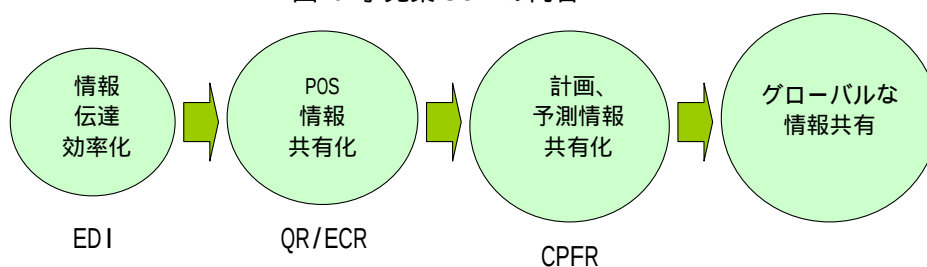
近年普及の著しい携帯電話を利用した決済サービスの開発が、携帯電話会社、クレジット会社、機器メーカーなど関係する多企業の連携で進められている。既に実用、あるいは試験利用されているものも多数ある。決済の手段はクレジットを利用するもの、プリペイのもの、携帯電話の口座から引き落とすものなどがあり、実店舗で POS 端末と通信する手段としては、携帯電話の赤外線通信機能を利用するもの、携帯電話のディスプレイ上に表示させた二次元コードをリーダで読ませるものなどがある。

(4) - 3 発注在庫管理

小売業 SCM の内容について図 6 に示す。POS データを活用して製造、配送、販売、所謂「製・配・販」のサプライチェーンを効率化する取り組みは古くから行われてきた。まず流通コードの標準化から始まり、電子的取引の標準化 EDI へと進んできた。これらはいずれも発注情報などの取引情報を製・配・販で早く正確に伝えていくか、という視点で開発が進められてきた。しかし、発注情報そのものが正確さを欠くと単なる情報伝達の効率化は意味を持たない。そこで、小売業販売情報、POS データそのものを製造側にフィードバックし効率化を進める動きが始まった。これは QR(Quick Response)、ECR(Efficient Consumer Response)と呼ばれる活動として進められている。さらにこの動きは、これまでは小売業が独自に実施してきた販売予測などの計画立案も、製・配・販で共有しサプライチェーン全体の効率化を進める動きへと発展してきている。この活動は CPFR (Collaborative Planning, Forecasting and Replenishment)と称され注目されている。

また近年の小売業のグローバル化の加速に対応し、取引に関わる情報を世界規模で標準化して行こうという動きも活発化している。企業コードや商品コードなどのグローバル標準制定と、商品情報データベース更新の世界規模での同期化を目指すグローバルデータ同期化の動きである。

図 6 小売業 SCM の内容



(4) - 4 認識技術(無線タグの利用)

無線タグは2mm 角程度以下の半導体チップにアンテナを取り付け非接触でのアクセスを可能にしたもので、製品、部品、梱包などに取り付け物流管理などに使われる。記憶情報の多さ、取り付け面積の少なさ、非接触読み取りによる扱い易さが評価され、小売業でも各種の利用が検討され、実用試験も始まっている。

(4) - 5 端末本体周辺技術

(4) - 5 - 1 省力化を目指した周辺端末の利用

店舗内では従来型の POS 端末に加え、多様な機器がネットワーク接続され、省力化、サービスの向上に寄与している。

(1) kiosk 端末

タッチパネル付ディスプレイ、カードリーダー、プリンタなどを備えた店舗端末。顧客がセルフサービスで情報の入手やチケットの予約や購入、ソフトコンテンツの購入などを行える。FSP や CRM と連携し、ポイント照会やクーポン券の印刷などのサービスの提供にも利用される。

(2) ハンディターミナル

表示、入力機能を備えた標準型の他、バーコードや二次元コード読取機能を備えたスキャナー体型、カードリーダープリンタなどを備えたカード決済型、ノートパッド型などがある。ワイヤレスで店内を移動しながら接客用に利用するものもある。

(3) 電子棚札

POS の価格情報と連動させ、誤りの無い価格表示を行うことで、顧客満足度の向上と省力化を図る。大手スーパーでの導入が始まっている。価格表示の他、販売実績の表示機能を持たせ、機動的な商品管理に活用することも行われている。

(4) セルフチェックアウトシステム

セルフチェックアウトシステムは米国で、2000 年頃より普及が開始し近年拡大している。

(4) - 5 - 2 無線通信の利用

近年の店舗内ネットワークの特徴は無線の利用である。省電力の近距離無線通信の標準方式が出揃って来て、対応機器も比較的安価に入手できるようになった。主な近距離無線の方式を表 2 に示す

表 2 主な近距離無線方式

	IrDA	Bluetooth	無線 LAN			UWB
規格 (制定年)	IrDA (1994 年)	Bluetooth SIG V1.0 (1999 年)	IEEE 802.11a (1999 年)	IEEE 802.11b (1999 年)	IEEE 802.11g (2003 年)	IEEE 802.15.3
周波数帯	赤外線	2.4GHz	5.2GHz	2.4GHz	2.4GHz	3.1 GHz ~ 10.6GHz
最大 通信速度	9.6Kbps 115Kbps 4Mbps	1 Mbps	54Mbps	11Mbps	54Mbps	100Mbps
適用距離	20cm ~ 2m	WPAN	WLAN			WPAN

注記; WPAN; Wireless Personal Area Network (通信距離 10m 程度)、

WLAN; Wireless Local Area Network (通信距離 10m ~ 100m 程度)

無線 LAN; IEEE802.11 系の規格にはこの他赤外線使用も含め複数の規格がある

本章は「平成 16 年度 特許出願技術動向調査報告書 ネットワーク関連 POS (特許庁) より抜粋編集

2. 先行技術文献調査を効果的に行うための基礎知識

(1) 主なサーチ対象

先行技術の文献は、国内外特許文献、国内外学術論文、企業の技報などをサーチの対象とする。

(2) サーチ分野

POS等の金銭登録機に関連する技術は、IPC、FI、FT分類の「金銭登録機」、「警報機」、「受取発行機」を対象とし、その分類を以下に示す。

分 類	IPC	FI	FT
「金銭登録機」	G 0 7 G 1 / 0 0	G 0 7 G 1 / 0 0	3 E 0 4 2
「警報機」	G 0 7 G 3 / 0 0	G 0 7 G 3 / 0 0	3 E 0 4 2
「受取発行機」	G 0 7 G 5 / 0 0	G 0 7 G 5 / 0 0	3 E 0 4 2

金銭登録機 G07G1/00 の分野は、電子マネー、ポイントを含む金銭等処理するPOSや電子レジスタを含む。警報機 G07G3/00 は、金銭登録機に係わる警報、警告、報知に関する。受取発行機 G07G5/00 は、金銭登録機に係わるレシート、伝票、領収書の発行機を含む。IPC、FI、FT分類は、共に詳細分類を活用してサーチできる。

金銭登録機の上記分野以外に、関連する分野についても必要に応じて、サーチ対象とする。

金銭登録機的主要関連分野として、G06F電気的デジタルデータ処理、G06Kデータの認識、G07D コインの取扱い、G07F コイン解放装置がある。

警報機の関連分野は、G07G1(金銭登録機)、G10K7(サイレン)、G10K9(警笛、ブザー)がある。

受取発行機の関連分野は、G07G1(金銭登録機)、G07D9(コインの計数)、G07B1(チケットの印刷発行)、G06M(計数機構)、G06F19/00(特定の用途に特に適合したデジタル計算機)、B65D91/00(宅配用ロッカー)がある。

主なIPC(括弧内はFI)分類の技術を、以下に示す。

・本体に関するもの	G07G1/00 (G07G1/00,301)
・入力部に関するもの	G07G1/00 (G07G1/00,311)
・ドロアに関するもの	G07G1/00 (G07G1/00,321)
・付帯装置に関するもの	G07G1/00 (G07G1/00,331)
・表示、出力に関するもの	G07G1/01 (G07G1/01)
・支払金額の印刷装置	G07G1/06 (G07G1/06)
・機械式操作に関するもの	G07G1/10 (G07G1/10)
・電子的操作に関するもの	G07G1/12 (G07G1/12)
・複数の局に関するもの	G07G1/14 (G07G1/14)

3. 検索式作成のテクニック

(1) 使用する主なサーチツール

1. ここでは、検索にどのサーチツールを用いるかを重みを付けてFIごとに記載しています。
2. 重み付けの順序は、☐、☐、☐、無印となります。
(無印はサーチ不要という意味ではありません。)
3. なお、ここで述べた有効性、必要性は一般論であり、サーチのポイントに応じて異なる事に注意してください。

【分野毎のサーチ範囲一覧】

3E042

F I	検索対象の技術事項	FI	Fターム	テキスト	ECLA	DWPI	STN	JOIS
G07G	・現金、貴重品または名目貨幣の受取の登録 デジタル計算一般に関するものは、G06C、Fに分類 ・その他のものとは、金銭登録機に通常は含まれない装置を指す							
G07G1/00	金銭登録機に関するもの		3E042	☐	☐			
G07G3/00	金銭登録機に関わる警報機に関するもの		3E042	☐	☐			
G07G5/00	受取発行機(受取を発行する金銭登録機1/00)		3E042	☐	☐			

F I	検索対象の技術事項	FI	Fターム	テキスト	ECLA
G07G1/00	金銭登録機	☐			G06G1/00B G06F17/60B
G07G1/00,301	本体・細部	☐			
G07G1/00,301@A	紙葉類保持機構を備えているもの		☐ 3E042BA		
G07G1/00,301@B	盗難防止機構を備えているもの		3E042BA10		G07G3/00B
G07G1/00,301@C	物品収納部を備えているもの		3E042BA16		
G07G1/00,301@D	携帯用のもの				
G07G1/00,301@E	放熱機構を備えているもの		☐ 3E042BA		
G07G1/00,301@F	レジスタ - の着脱機構を備えているもの				
G07G1/00,301@G	カバー又はケ - スに関するもの		☐ 3E042BA		
G07G1/00,301@Z	その他のもの				
G07G1/00,311	入力部に関するもの				G07G1/00C
G07G1/00,311@A	キーボードに関するもの		☐ 3E042BA, ☐ 3E042CA		
G07G1/00,311@B	カバー		☐ 3E042BA		
G07G1/00,311@C	信号の伝達		☐ 3E042BA, ☐ 3E042CA		
G07G1/00,311@D	読取り装置に関するもの		☐ 3E042BA, ☐ 3E042CA		

F I	検索対象の技術事項	FI	Fターム	テキスト	ECLA
G07G1/00,311@E	バ - コ - ド読取り		○ 3E042BA, ○ 3E042CA		G07G1/00C2
G07G1/00,311@F	ライトペン		○ 3E042BA		
G07G1/00,311@Z	その他のもの		○ 3E042BA, ○ 3E042CA		
G07G1/00,321	ドロアに関するもの				G07G1/00B2
G07G1/00,321@A	ロック機構に関するもの		○ 3E042BA		
G07G1/00,321@B	ソレノイドによるもの		3E042BA03		
G07G1/00,321@C	検知機構に関するもの		○ 3E042BA, ○ 3E042CB		
G07G1/00,321@D	紙葉類保持機構に関するもの		○ 3E042BA		
G07G1/00,321@E	本体と別に収納箱をもつもの		○ 3E042BA		
G07G1/00,321@Z	その他のもの		3E042BA03		
G07G1/00,331	付帯装置				
G07G1/00,331@A	釣銭投出装置付		3E042BA15		
G07G1/00,331@B	監視装置付		○ 3E042BA		
G07G1/00,331@C	計量装置付		○ 3E042BA		G07G1/00C2D
G07G1/00,331@Z	その他のもの		○ 3E042BA		
G07G1/01	指示のための細部(情報の表示一般 G 0 9 F , G) [4]	○			
G07G1/01,301	表示装置	○	3E042BA, 3E042CE		
G07G1/01,301@A	フィルタに関するもの		3E042BA05		
G07G1/01,301@B	回転及び伸縮に関するもの		3E042BA05, 3E042CE06		
G07G1/01,301@C	表示制御に関するもの		3E042CE06		
G07G1/01,301@D	顧客用表示		3E042BA05, 3E042CE07		
G07G1/01,301@E	オペレ - タ用表示		3E042BA05, 3E042CE06		
G07G1/01,301@F	表示装置付機械式キヤツシユレジスタに関するもの				
G07G1/01,301@Z	その他のもの		3E042BA05, 3E042CE06		
G07G1/01,311	音声出力に関するもの		3E042CE09		
G07G1/06	支払い金額を記入するための装置をもつもの		3E042BA07, 3E042CE01		
G07G1/06@A	印字制御に関するもの		3E042CE01		
G07G1/06@B	レシ - ト及びジヤ - ナルへの印字制御		3E042BA07, 3E042CE01		
G07G1/06@C	印字中止制御		3E042CE01		
G07G1/06@D	空間, コマ - シヤル情報		3E042CE01		
G07G1/06@E	伝票発行		3E042BA07, CE01,CC09		
G07G1/06@F	プリンタ制御		3E042CE01		

F I	検索対象の技術事項	FI	Fターム	テキスト	ECLA
G07G1/06@G	印字機構〔印板、プリンタヘッド、インク送り〕に関するもの		3E042BA07		
G07G1/06@H	用紙給送機構〔含カッタ - 〕		3E042BA07, 3E042CE01		
G07G1/06@Z	その他のもの				
G07G1/06,301	機械式		3E042BA07		
G07G1/06,301@A	印字装置付機械式キヤツシユレジスタに関するもの		3E042BA07		
G07G1/06,301@B	印字装置付計算機に関するもの		3E042CE01		
G07G1/06,301@Z	その他のもの				
G07G1/08	入金額を表示する回転ドラムをもつもの				
G07G1/10	機械的に操作されるもの				
G07G1/12	電子的に操作されるもの (デジタルデータ処理観点G06F17/60)				
G07G1/12,301	入力制御		○ 3E042CA		
G07G1/12,301@A	キー操作ガイダンス		○ 3E042CA		
G07G1/12,301@B	キーワ - ド, 又はファンクションキー		3E042CA03, 3E042CA07		
G07G1/12,301@C	設定		○ 3E042CA, ○ 3E042CB		
G07G1/12,301@D	レイアウト変更		○ 3E042CA		
G07G1/12,301@E	登録		○ 3E042CA, ○ 3E042CB		
G07G1/12,301@F	置数制御		○ 3E042CA, ○ 3E042CB		
G07G1/12,301@G	スピ - ドアップ又は簡略化		○ 3E042CA, ○ 3E042CB		
G07G1/12,301@Z	その他のもの		○ 3E042CA, ○ 3E042CB		
G07G1/12,311	PLU				G07G1/14B
G07G1/12,311@A	POSシステムにおけるPLU		○ 3E042CA		
G07G1/12,311@B	設定		3E042CA00		
G07G1/12,311@C	2機能		3E042CA00		
G07G1/12,311@D	デ - タ変更		3E042CA00		
G07G1/12,311@E	デ - タ読出しに特徴がある		3E042CA00		
G07G1/12,311@Z	その他のもの		3E042CA00		
G07G1/12,321	処理		3E042		
G07G1/12,321@A	釣銭算出処理		3E042CB05		
G07G1/12,321@B	リビ - ト処理		3E042CA06		
G07G1/12,321@C	ドロア開閉に伴う処理		3E042BA03, 3E042CB10		

F I	検索対象の技術事項	FI	Fターム	テキスト	ECLA
G07G1/12,321@D	多機能又はモ - ド処理		3E042CB01		
G07G1/12,321@E	モ - ド指定又は設定方式		3E042CB01		
G07G1/12,321@F	練習用又はテストモ - ド		3E042CB01		
G07G1/12,321@G	点検濫は精算処理		3E042CB01		
G07G1/12,321@H	精算		○ 3E042CB, ○ 3E042CC		
G07G1/12,321@J	点検		3E042CB03		
G07G1/12,321@K	2人用カウンタの処理		3E042CB09		
G07G1/12,321@L	非現金による処理		3E042CC01		
G07G1/12,321@M	サ - ビス券又はク - ポン券の発行		3E042CC04		
G07G1/12,321@N	サ - ビス券又はク - ポン券による非現金売り		3E042CC04		
G07G1/12,321@P	カ - ドを用いた処理		3E042CC02		G06F7/08
G07G1/12,321@Q	在庫処理		3E042CD01		
G07G1/12,321@R	メモリへの書込み読出し処理		3E042BA09, ○ 3E042CD		
G07G1/12,321@S	割り込み処理		3E042CB06		
G07G1/12,321@Z	その他の処理				
G07G1/12,331	エラー - 処理		○ 3E042CB, ○ 3E042DA		G07G3/00C
G07G1/12,331@A	誤操作防止処理		○ 3E042CB, ○ 3E042DA		
G07G1/12,331@B	キー入力禁止・無効		○ 3E042DA		
G07G1/12,331@C	取引限度額によるもの		○ 3E042CB		
G07G1/12,331@D	誤動作防止処理		3E042DA06		
G07G1/12,331@E	オ - バ - フロ - 防止		3E042DA07		
G07G1/12,331@F	停電対策のための処理		3E042DA08		
G07G1/12,331@G	停電時の印字		3E042DA09		
G07G1/12,331@H	訂正処理		3E042DA04		
G07G1/12,331@J	直前訂正		3E042DA05		
G07G1/12,331@K	一括訂正		3E042DA04		
G07G1/12,331@Z	その他のもの		○ 3E042DA		
G07G1/12,341	デ - タ処理		○ 3E042CB, ○ 3E042EA		
G07G1/12,341@A	販売デ - タ処理		○ 3E042CD		
G07G1/12,341@B	分類別集計		○ 3E042CD		
G07G1/12,341@C	日付処理		3E042CD08		
G07G1/12,341@D	時刻処理		3E042CD07		
G07G1/12,341@E	店員処理		3E042CD05		
G07G1/12,341@F	取扱者設定機能		3E042CA08, 3E042CD05		
G07G1/12,341@G	オペレ - タの不正防止		3E042CD05		G07G3/00C
G07G1/12,341@H	カセット処理		3E042BA13		
G07G1/12,341@J	複数のカセット装着部をもつもの		3E042BA13		
G07G1/12,341@K	カセットテ - プをもつもの				
G07G1/12,341@Z	その他のもの				

F I	検索対象の技術事項	FI	Fターム	テキスト	ECLA
G07G1/12,351	出力制御		3E042CE01		
G07G1/12,351@A	印字フォ - マットデ - タ 制御		3E042CE01		
G07G1/12,351@B	印字出力		3E042CE01		
G07G1/12,351@C	印字編集		3E042CE01		
G07G1/12,351@D	印字指定		3E042CE04		
G07G1/12,351@Z	その他のもの				
G07G1/12,361	特殊業務				
G07G1/12,361@A	ホテル旅館用業務		3E042AA02		
G07G1/12,361@B	外貨取引業務		3E042CC07		
G07G1/12,361@C	食堂用業務		3E042AA04		
G07G1/12,361@D	税業務		3E042CC05		
G07G1/12,361@E	割引業務		3E042CC06		
G07G1/12,361@Z	その他のもの				
G07G1/14	中央処理ユニットと協働 する1または複数の遠方 局を含む方式(データの 伝送一般H04L;主局か らサブステーションを選 択的に呼び出す遠隔測 定方式H04Q9/00) [4]		3E042EA01		
G07G3/00	警報機, 例. ベル		3E042BA10, 3E042BA20		
G07G5/00	受取発行機		3E042AA06, 3E042AA10		

(2) 関連分野

ここでは、必要に応じてサーチを行う事が多い、本作成分野と関連が深い分野について述べています。
 ただし、サーチを行う分野はサーチのポイントによって変わる事に注意してください。

本 作 成 分 野			関 連 先 の 分 野			
テーマ	FI	検索対象	FI	技術内容	Fターム	
3E042	G07G1/00	金銭登録機(警報機3 / 00)	G06F19/00	特定の用途用デジタル計算機	なし	
	G07G1/00,301@A	紙葉類保持機構を備えているもの	B42D17	本の保持装置	2N038	
	G07G1/00,301@B	盗難防止機構を備えているもの	G07G3	警報機	3E042	金銭登録機・受付機
	G07G1/00,301@C	物品収納部を備えているもの	G09F5	見本の表示	5C091	
	G07G1/00,301@F	レジスタ - の着脱機構を備えているもの	G06F1	計算機の細部	5B038	
	G07G1/00,301@G	カバー又はケ - スに関するもの	H05K5	電気装置のための箱体、キャビネットまたは引き出し	4E360	電気装置のための箱体
	G07G1/00,301@Z	その他のもの(搬送装置、全体のレイアウトなども含む)	A47F9/04	カウンタ台		
	G07G1/00,311	入力部に関するもの	G06F3	入出力機構	5B041	
	G07G1/00,311@B	カバー	G06F3	入出力機構	5B041	
	G07G1/00,311@C	信号の伝達	H01H13	スイッチ	5G206	押釦スイッチ
	G07G1/00,311@E	バ - コ - ド読取り	G06K7/10@G	バーコード読取り装置	5B072	記録担体の読取り
			G11C7	メモリの読み書き	5B094	
	G07G1/00,311@F	ライトペン	G06F3	入出力機構	5B041	
			G06K7/10	読取装置	5B072	記録担体の読取り
			H01H27	スイッチ	5G039	
	G07G1/00,321@B	ソレノイドによるもの	A47B88	引出し		
			E05B	錠	2E0250	
			E05G	金庫	2E0179	
			G07D9	コインの計数	3E001	コインの取り扱い

テーマ	FI	検索対象	FI	技術内容	Fターム	
3E042	G07G1/00,331@A	釣銭投出装置付	G07D9	コインの計数	3E001	コインの取り扱い
			G07D1	コイン投出装置	3E001	コインの取り扱い
			G08B15	警報	5C084	盗難警報装置
			H04N7	画像通信	5C063	テレビジョン方式
			G01G	重量測定	2F044	
			G07D9	コインの計数	3E001	コインの取り扱い
	G07G1/01	指示のための細部(情報の表示一般G09F, G)[4]	G06M1/24	表示ドラム	2F086	
			G09G3	表示装置	5C080	陰極線管以外の表示装置の制御
	G07G1/06	支払い金額を記入するための装置をもつもの[4]	B41L	複写転写・印刷装置	2C091	
			B41J	タイプライタ	なし	
			G07G5	受取発行機	3E042	金銭登録機・受付機
			B42D15	ロール紙	2N038	
			B42D11	伝票のレイアウト	2N038	
	G07G1/06@G	印字機構(印板, プリントヘッド, インク送り)に関するもの	B41K	押印装置	2C090	
	G07G1/06,301	機械式	G06C	機械式デジタル計算	5B059	
	G07G1/12	電子的に操作されるものの(デジタルデータ処理観点G06F17/60)[4]	G06F17/60	管理, 業務, 経営, 監督または予測の目的のもの	なし	
			G11C29	メモリのチェック	5L106	半導体メモリの信頼性技術
	G07G1/12,311	PLU(Price Look Up): 価格参照、商品コード、商品名、販売金額の対応表)	G06F17/30	データベース	なし	
			G06F17/22	符号の使用による操作または登録	なし	
			G06F7	データ処理	5B022	演算装置一般

テーマ	FI	検索対象	FI	技術内容	Fターム	
3E042	G07G1/12,321	処理	G07F	コイン解放装置	3E039	
			G06F15/163	プロセッサ間通信	5B045	
			G07B1	チケットの印刷発行	3E026	券売機
			B65H	シートの取扱	3F343	シート、マガジン及び分離
			G06F17/60,400	支払い、決済	なし	
			G07F7	データ処理	3E044	自動販売機等の制御、補助装置
			G06F17/60,320	在庫管理(電子商取引関連のみ)	なし	
			G06F12	アロケーティング	5B082	
	G07G1/12,321@L	非現金による処理(サ-ビスポイント)	G06F17/60,242	カードに関する処理	なし	
			G06F13/00,354@Z	インターネットを使った課金一般	5B089	
	G07G1/12,321@P	カ-ドを用いた処理	B42D15/10	カード自体	2C005	クレジットカード等
	G07G1/12,331@A	誤操作防止処理	G06F15/02360	誤操作防止	5B019	電卓等
			G06F15/163	プロセッサ間通信	5B045	
			G06F11	エラー訂正	5B088	
	G07G1/12,341	デ-タ処理	G06F13	転送	5B083	
	G07G1/12,351@A	印字フォ-マツトデ-タ制御	G07G1/06@B	レシートの発行	3E042	金銭登録機・受付機
	G07G1/12,361	特殊業務	G06F17/60,130	ホテル業務用計算機	なし	
			G06F17/60,118	卸売小売業、飲食店業のための業務システム	なし	
			G06F17/60,126	医療福祉事務	なし	
	G07G1/14	中央処理ユニットと協働する1または複数の遠方局を含む方式(データの伝送一般H04L;主局からサブステーションを選択的に呼び出す遠隔測定方式H04Q9/00)[4]	G06F17/60,318@C	P0Sシステム用計算機	なし	
			G06F15/163	プロセッサ間通信	5B045	
			H04L11/00331	ループラインの障害対策	なし	

テーマ	FI	検索対象	FI	技術内容	Fターム	
3E042	G07G3/00	警報機, 例. ベル	G07G1	金銭登録機	3E042	金銭登録機・ 受付機
			G10K7	サイレン	5D060	
			G10K9	警笛、ブザー	5D053	
	G07G5/00	受取発行機(受取を発行する金銭登録機1/00)	G07G1	金銭登録機	3E042	金銭登録機・ 受付機
			G07D9	コインの計数	3E001	コインの取り 扱い
			G07B1	チケットの印刷発行	3E026	券売機
			G06M	計数機構	2F086	
			G06F19/00	特定の用途用デジタル計算機	なし	
			B65D91/00	宅配用ロッカー	3E091	

(3) テキスト検索に有効なワード

【テキスト検索において留意する事項】

基本的に有効なFI、Fタームがない場合にテキスト検索を行う。
 その際、各種技報、論文などで用いられた標準技術用語をワードとして用いると有効である。
 注) ここで述べたキーワード及びその類義語は、類義語を考える際の参考となる例であり、全てを網羅したものではありません。

【主なキーワードと類義語】

POS	⇒	POS端末	⇒	POS装置	⇒	POSシステム
	⇒	ポイントオブセールス	⇒	ポイント・オブ・セールス	⇒	ポス
	⇒	ECR	⇒	電子レジスタ	⇒	電子式レジスタ
	⇒	電子レジスタ装置	⇒	販売時点情報管理	⇒	販売時点管理
	⇒		⇒		⇒	
製品識別	⇒	バーコード識別子	⇒	UPC	⇒	製品識別番号
	⇒	統一商品コード	⇒	SKU	⇒	シェルフ・キーピング・ユニット
	⇒	製品識別番号	⇒	在庫管理単位	⇒	発注単位
	⇒	EAN	⇒	欧州製品コード	⇒	JAN
	⇒	日本商品コード	⇒		⇒	
	⇒		⇒		⇒	
タグ	⇒	値札	⇒	荷札	⇒	電子棚札
	⇒		⇒		⇒	
販売	⇒	商品登録	⇒	販売登録	⇒	
	⇒		⇒		⇒	
PLU	⇒	プライス・ルック・アップ	⇒	プライスルックアップ	⇒	プライス参照テーブル
	⇒		⇒		⇒	
ID	⇒	アイデンティティー	⇒	身分証明書	⇒	身元確認
	⇒	認証	⇒	同定	⇒	
	⇒		⇒		⇒	
PIN	⇒	ピン	⇒	個人識別	⇒	個人識別番号
	⇒	認証情報	⇒	個人認識番号	⇒	暗証番号

	⇒	パスワード	⇒		⇒	
価格	⇒	コスト	⇒	プライス	⇒	定額
	⇒	一定額	⇒	設定額	⇒	所定額
	⇒	予定額	⇒	指定額	⇒	特定額
	⇒	固定額	⇒		⇒	
割引	⇒	割り引き	⇒	減額	⇒	値引き
レシート	⇒	明細書	⇒	領収書	⇒	領収証
ポイント	⇒	点数管理	⇒	点数サービス	⇒	スタンプカード
ハンディ	⇒	ハンディ	⇒	ハンデー	⇒	注文端末
	⇒	注文入力装置	⇒	携帯電話	⇒	ポータブル
	⇒	タグリーダー	⇒		⇒	
カード	⇒	クレジットカード	⇒	キャッシュカード	⇒	キャッシュレス カード
	⇒	デビットカード	⇒	プリペイドカード	⇒	ICカード
	⇒	スマートカード	⇒	SAM	⇒	SIM
	⇒	非接触カード	⇒	ワイヤレスカード	⇒	
暗号	⇒	DES	⇒	RSA	⇒	SSL
	⇒	FEAL	⇒	IDEA	⇒	SET
更新	⇒	変更	⇒	更改	⇒	改定
	⇒	改変	⇒	改ざん	⇒	改竄

エスクロー	⇒	現金格納装置	⇒		⇒
ドロア	⇒	ドロワ	⇒	ドロウ	⇒ 収容箱
	⇒	収納箱	⇒	内箱	⇒ 箱
	⇒	ボックス	⇒	引出し	⇒ 引き出し
	⇒	トレイ	⇒	ケース	⇒

(4) 検索のちょっとしたコツ

ここで述べられた検索式等はあくまで例であって、ここで述べられた検索式等で十分なサーチを行えるものではありません。

【装置構成を特定する検索式例】

技術項目	検索式
入力部	G07G1/00,311 + BA01 (+ 入力部)
ドロア	G07G1/00,321 + BA03 (+ ドロア)
付帯装置	G07G1/00,331 + BA13
表示部	G07G1/01,301 + BA05 (+ 表示部)
印字部	G07G1/06 + BA07 (+ 印字部)

【FI検索のコツ】

技術項目	対象となる IPC 又は FI	コツ
表示(オペレータ用)	G07G1/01,301	IPC G07G1/01,301 及び IPC G07G1/01,301@E を用いる

【ECLA 検索のコツ】

技術項目	対象となる ECLA	コツ
金銭登録機関連一般		European Patent Office (esp@cenet) を用いる
ドロア	G07G1/00B2	金銭登録機の構成において、ドロアに特徴がある文献にこの分類が付与されている。 対応する FI は、G07G1/00,321
電氣的処理	G07G1/12	金銭登録機の電氣的処理に特徴がある文献にこの分類が付与されている。 対応する FI は、G07G1/12

お使用の検索環境に応じて検索式は異なります。

(5) 検索式の具体例

ここで述べられた検索式等はあくまで例であって、ここで述べられた検索式等で十分なサーチを行えるものではありません。

サーチ範囲	検索事項	検索式
ワード検索	キーワードを用いてドロアと店員別管理に関する検索をする。	[??ドロア+??ドロワ]* [??店員+??オペレータ]*??管理
Fターム検索 3E042 テーマ内	店員別管理 CD05 に関するもの。	CD05
	通常処理 CB00 で誤操作防止 DA01 に関するもの。	CB00 * DA01
	ホテル用途 AA02 の顧客別管理 CD04 に関するもの。	AA02 * CD04
	広告印字 CE05 に関するデータ伝送 EA01 に関するもの。	CE05 * EA01
FI検索	ドロアのロック機構に関するもの。	G07G1/00,321@A
	計量装置付きに関するもの。	G07G1/00,331@C
FIとFタームの 混合検索 3E042 テーマ内	ドロアのロック機構と店員別管理に関するもの。	G07G1/00,321@A * CD05
	計量装置付きと誤動作防止に関するもの。	G07G1/00,331@C * DA01

お使いの検索環境に応じて検索式は異なります。

4. サ ー チ 事 例

(1)

出願番号	特願平5 - 5818			
本願のサーチのポイント	停電復旧時のPOS印字処理について調べる。			
事例とした理由	・POSの印字対応の処理として確認する。			
サーチ方針	・Fターム検索、FI検索を行う。			
STEP	使用DB	検索式	ヒット件数	備考
STEP 1	Fターム検索 3E042	DA09	29	
STEP 2	FI 検索	G07G1/12,351@C	142	

ヒット件数は実際と異なることがあります。

お使いの検索環境に応じて検索式は異なります。

(2)

出願番号	特願平 2-93374			
本願のサーチのポイント	PLUをマスタとターミナル側ファイルをもつクラスタ接続システムで、POS ターミナル側ファイルとマスタとの整合性の確認方法として、計数カウンタを使用するもの。			
事例とした理由	・POSのPLU処理に関して基本的構成を参照する。			
サーチ方針	・Fターム検索、 FI検索、Fターム・FI混合、および ECLA 検索を行う。			
STEP	使用DB	検索式	ヒット件数	備考
STEP 1	Fターム検索 3E042	CA03*CD02*EA03	74	
STEP 2	FI 検索	G07G1/12,311@A*G07G1/14	58	
STEP 3	Fターム、 FI 混合検索	CA03*CD02*EA03* G07G1/12,311@A*G07G1/14	4	
STEP 4	ECLA	G07G1/14B	278	

ヒット件数は実際と異なることがあります。

お使いの検索環境に応じて検索式は異なります。

(3)

出願番号	特願平 8-217303			
本願のサーチのポイント	音声、画像、文字などの形態で顧客向け情報提供の機能をもつPOS端末が、放送など無線データ情報を選択受信し、顧客に情報を再生表示するもので、顧客のレシートに商品金額及び選択した情報を、印字もの。			
事例とした理由	・POSの顧客用情報提供処理にかかる基本的構成を確認する。			
サーチ方針	・Fターム検索、FI検索、および混合検索を行う。			
STEP	使用DB	検索式	ヒット件数	備考
STEP 1	Fターム検索 3E042	CE01*CE09*CE07	135	
STEP 2	FI 検索	G07G1/14	2818	
STEP 3	Fターム、FI 混合検索	G07G1/14* CE01*CE09*CE07	18	

ヒット件数は実際と異なることがあります。

お使いの検索環境に応じて検索式は異なります。

Ⅱ データ編

1. 本作成分野の分類データ

1 - 1 I P C 分類表

I P C	階層	説 明
G07G		現金, 貴重品または名目貨幣の受取の登録 (デジタル計算一般G06C, F)
G07G 1/00		金銭登録機(警報機3 / 00)
G07G 1/01	・	指示のための細部(情報の表示一般G09F, G)
G07G 1/06	・・	支払い金額を記入するための装置をもつもの
G07G 1/08	・・	入金額を表示する回転ドラムをもつもの
G07G 1/10	・	機械的に操作されるもの
G07G 1/12	・	電子的に操作されるもの (デジタルデータ処理観点G06F17 / 60)
G07G 1/14	・・	中央処理ユニットと協働する1または複数の遠方局を含む方式 (データの伝送一般H04L; 主局からサブステーションを選択的に呼び出す遠隔測定方式H04Q9 / 00)
G07G 3/00		警報機, 例. ベル
G07G 5/00		受取発行機 (受取を発行する金銭登録機1 / 00)

1 - 2 F I 分 類 表

G07G

現金、貴重品または名目貨幣の受取の登録
(デジタル計算一般G06)

FI	階層	説明	補足説明	関連分野	その他
G07G1/00		金銭登録機 (警報機3 / 00)		G06F19/00(特定の用途用デジタル計算機)	
G07G1/00,301		本体・細部			
G07G1/00,301@A		紙葉類保持機構を備えているもの		B42D17(本の保持装置)	
G07G1/00,301@B		盗難防止機構を備えているもの		G07G3(警報機)	
G07G1/00,301@C		物品収納部を備えているもの		G09F5(見本の表示)	
G07G1/00,301@D		携帯用のもの			
G07G1/00,301@E		放熱機構を備えているもの			
G07G1/00,301@F		レジスタ - の着脱機構を備えているもの		G06F1(計算機の細部)	
G07G1/00,301@G		カバー又はケースに関するもの		H05K5(電気装置のための箱体、キャビネットまたは引き出し)	
G07G1/00,301@Z		その他のもの	搬送装置、全体のレイアウトなども含む	A47F9/04(カウンタ台)	
G07G1/00,311		入力部に関するもの		G06F3(入出力機構)	
G07G1/00,311@A		キーボードに関するもの			
G07G1/00,311@B		カバー		G06F3(入出力機構)	
G07G1/00,311@C		信号の伝達		H01H13(スイッチ)	
G07G1/00,311@D		読取り装置に関するもの			
G07G1/00,311@E		バ - コ - ド読取り		G06K7/10@G(バーコード読み取り装置) G11C7(メモリの読み書き)	
G07G1/00,311@F		ライトペン		G06F3(入出力機構)、 G06K7/10(読取装置)、 H01H27(スイッチ)	
G07G1/00,311@Z		その他のもの	音声入力を含む		
G07G1/00,321		ドロアに関するもの			
G07G1/00,321@A		ロック機構に関するもの			

FI	階層	説明	補足説明	関連分野	その他
G07G1/00,321@B	・	ソレノイドによるもの		A47B88(引出し)、 E05B(錠)、 E05G(金庫)、 G07D9(コインの計数)	
G07G1/00,321@C		検知機構に関するもの			
G07G1/00,321@D		紙葉類保持機構に関するもの			
G07G1/00,321@E		本体と別に収納箱をもつもの			
G07G1/00,321@Z		その他のもの			
G07G1/00,331	・	付帯装置			
G07G1/00,331@A		釣銭投出装置付		G07D9(コインの計数) G07D1(コイン投出装置)、 G08B15(警報)、 H04N7(画像通信)、 G01G(重量測定)、 G07D9(コインの計数)	
G07G1/00,331@B		監視装置付			
G07G1/00,331@C		計量装置付			
G07G1/00,331@Z		その他のもの			
G07G1/01	・	指示のための細部 (情報の表示一般 G 0 9 F, G)		G06M1/24(表示ドラム)、 G09G3(表示装置)	
G07G1/01,301	・・	表示装置			
G07G1/01,301@A		フィルタに関するもの			
G07G1/01,301@B		回転及び伸縮に関するもの			
G07G1/01,301@C		表示制御に関するもの			
G07G1/01,301@D	・	顧客用表示			
G07G1/01,301@E	・	オペレ - タ用表示			
G07G1/01,301@F		表示装置付機械式キ ヤツシユレジスタに 関するもの			
G07G1/01,301@Z		その他のもの			
G07G1/01,311	・・	音声出力に関するもの			

FI	階層	説明	補足説明	関連分野	その他
G07G1/06	・	支払い金額を記入するための装置をもつもの		B41L(複写転写・印刷装置)、 B41J(タイプライタ)、 G07G5(受取発行機)、 B42D15(ロール紙)、 B42D11(伝票のレイアウト)	
G07G1/06@A		印字制御に関するもの			
G07G1/06@B	・	レシート及びジャーナルへの印字制御			
G07G1/06@C	・	印字中止制御			
G07G1/06@D	・	空間、コマ - シヤル情報			
G07G1/06@E	・	伝票発行			
G07G1/06@F	・	プリンタ制御			
G07G1/06@G		印字機構(印板、プリンタヘッド、インク送り)に関するもの		B41K(押印装置)	
G07G1/06@H	・	用紙給送機構(含カッター)			
G07G1/06@Z		その他のもの			
G07G1/06,301	...	機械式		G06C(機械式デジタル計算)	
G07G1/06,301@A		印字装置付機械式キヤツシユレジスタに関するもの			
G07G1/06,301@B		印字装置付計算機に関するもの			
G07G1/06,301@Z		その他のもの			
G07G1/08	・	入金額を表示する回転ドラムをもつもの[4]			
G07G1/10	・	機械的に操作されるもの[4]			
G07G1/12	・	電子的に操作されるもの(デジタルデータ処理観点G06F17/60)		G06F17/60(管理、業務、経営、監督または予測の目的のもの)、 G11C29(メモリのチェック)	
G07G1/12,301	・	入力制御			
G07G1/12,301@A		キー操作ガイダンス			
G07G1/12,301@B		キーワード、又はファンクションキー			
G07G1/12,301@C	・	設定			
G07G1/12,301@D	・	レイアウト変更			

FI	階層	説明	補足説明	関連分野	その他
G07G1/12,301@E		登録			
G07G1/12,301@F		置数制御			
G07G1/12,301@G		スピ - ドアップ又は簡略化			
G07G1/12,301@Z		その他のもの			
G07G1/12,311	...	PLU	PLU (Price Look Up): 価格参照、商品コード、商品名、販売金額の対応表	G06F17/30 (データベース) G06F17/22 (符号の使用による操作または登録)、 G06F7 (データ処理)	
G07G1/12,311@A		POSシステムにおけるPLU			
G07G1/12,311@B		設定			
G07G1/12,311@C		2機能			
G07G1/12,311@D		デ - タ変更			
G07G1/12,311@E		デ - タ読出しに特徴がある			
G07G1/12,311@Z		その他のもの			
G07G1/12,321	..	処理		G07F (コイン解放装置)、 G06F15/163 (プロセッサ間通信)、 G07B1 (チケットの印刷発行) B65H (シートの取扱) G06F17/60,242 (カード関する処理)、 G07F7 (データ処理)、 G06F17/60,320 (在庫管理 (電子商取引関連のみ)) G06F12 (アロケーティング)	
G07G1/12,321@A		釣銭算出処理			
G07G1/12,321@B		リピ - ト処理			
G07G1/12,321@C		ドロア開閉に伴う処理			
G07G1/12,321@D		多機能又はモ - ド処理			
G07G1/12,321@E		モ - ド指定又は設定方式			
G07G1/12,321@F		練習用又はテストモ - ド			
G07G1/12,321@G		点検濫は精算処理			
G07G1/12,321@H		精算			

FI	階層	説明	補足説明	関連分野	その他
G07G1/12,321@J	・	点検			
G07G1/12,321@K		2人用カウンタの処理			
G07G1/12,321@L		非現金による処理	サービスポイント	G06F17/60,242(カードに関する処理) G06F13/00,354@Z(インターネットを使った課金一般)	該当なし
G07G1/12,321@M	・	サービス券又はクーポン券の発行			
G07G1/12,321@N	・	サービス券又はクーポン券による非現金売り			
G07G1/12,321@P		カードを用いた処理		B42D15/10(カード自体)	
G07G1/12,321@Q		在庫処理			
G07G1/12,321@R		メモリへの書込み読み出し処理			
G07G1/12,321@S		割り込み処理			
G07G1/12,321@Z		その他の処理			
G07G1/12,331	...	エラー処理			
G07G1/12,331@A		誤操作防止処理		G06F15/02, 360(誤操作防止)、 G06F15/163(プロセッサ間通信)、 G06F11(エラー訂正)	
G07G1/12,331@B	・	キー入力禁止・無効			
G07G1/12,331@C	・	取引限度額によるもの			
G07G1/12,331@D		誤動作防止処理			
G07G1/12,331@E	・	オーバーフロー防止			
G07G1/12,331@F		停電対策のための処理			
G07G1/12,331@G	・	停電時の印字			
G07G1/12,331@H		訂正処理			
G07G1/12,331@J	・	直前訂正			
G07G1/12,331@K	・	一括訂正			
G07G1/12,331@Z		その他のもの			
G07G1/12,341	...	データ処理		G06F13(転送)	

FI	階層	説明	補足説明	関連分野	その他
G07G1/12,341@A		販売データ処理			
G07G1/12,341@B	・	分類別集計			
G07G1/12,341@C		日付処理			
G07G1/12,341@D		時刻処理			
G07G1/12,341@E		店員処理			
G07G1/12,341@F	・	取扱者設定機能			
G07G1/12,341@G	・	オペレータの不正防止			
G07G1/12,341@H		カセット処理			
G07G1/12,341@J	・	複数のカセット装着部をもつもの			
G07G1/12,341@K	・	カセットテープをもつもの			
G07G1/12,341@Z		その他のもの			
G07G1/12,351	・・	出力制御			
G07G1/12,351@A		印字フォーマットデータ制御		G07G1/06@B(レシートの発行)	
G07G1/12,351@B	・	印字出力			
G07G1/12,351@C	・	印字編集			
G07G1/12,351@D	・	印字指定			
G07G1/12,351@Z		その他のもの			
G07G1/12,361	・・	特殊業務		G06F17/60,130(ホテル業務用計算機)、G06F17/60,118(卸売小売業、飲食店業のための業務システム)、G06F17/60,126(医療福祉事務)	
G07G1/12,361@A		ホテル旅館用業務			
G07G1/12,361@B		外貨取引業務			
G07G1/12,361@C		食堂用業務			
G07G1/12,361@D		税業務			
G07G1/12,361@E		割引業務			
G07G1/12,361@Z		その他のもの			

FI	階層	説明	補足説明	関連分野	その他
G07G1/14	..	中央処理ユニットと協動する1または複数の遠方局を含む方式(データの伝送一般H04L;主局からサブステーションを選択的に呼び出す遠隔測定方式H04Q9/00)		G06F17/60,318@C(販売時点情報管理システム)、 G06F15/163(プロセッサ間通信)、 H04L11/00,331(ループラインの障害対策)、	
G07G3/00		警報機,例.ベル		G07G1(金銭登録機)、 G10K7(サイレン)、 G10K9(警笛、ブザー)	
G07G5/00		受取発行機(受取を発行する金銭登録機1/00)		G07G1(金銭登録機)、 G07D9(コインの計数)、 G07B1(チケットの印刷発行)、 G06M(計数機構)、 G06F19/00(特定の用途用デジタル計算機)、 B65D91/00(宅配用ロッカー)	

3E042		金銭登録機・受付機									
		G07G1/00-5/00									
AA	AA00	AA01	AA02	AA03	AA04	AA05	AA06	AA07	AA08	AA09	AA10
	用途	・金銭登録機 (キャッシュレ ジスタ)	・ホテル用	・ガソリン スタンド用	・食堂用	・その他 の特殊用 途用	・受付機	・郵便物 用	・預金機 用	・夜間金 庫用	・その他
BA	BA00	BA01	BA02	BA03	BA04	BA05	BA06	BA07	BA08	BA09	BA10
	構造	・入力部	・キーボ ード	・ドア	・ロック機 構	・表示部	・表示部 の取付	・印字部	・演算部	・回路及 びその接 続	・盗難防止 機構
		BA11		BA13	BA14	BA15	BA16	BA17	BA18		BA20
		・筐体		・付属装置	・着脱自 在型記録 部	・釣銭投 出装置	・物品収 納部	・機械読 取部	・カード 入出力部		・その他
CA	CA00	CA01	CA02	CA03	CA04	CA05	CA06	CA07	CA08		CA10
	処理1(入 力)	・置数入力	・バーコード 入力	・PLUコード 入力	・単価変 更可能なも の	・PLU,置 数入力併 用のもの	・リピー ト入力	・ファン クションキ ー入力	・オペレ ータコード 入力		・その他
CB	CB00	CB01	CB02	CB03		CB05	CB06	CB07		CB09	CB10
	処理2(通 常処理)	・動作モード	・設定モード	・点検・精 算モード		・釣銭算出	・割込処理	・時刻処理		・2人制レ ジスタ処理	・ドア開 閉制御
CC	CC00	CC01	CC02	CC03	CC04	CC05	CC06	CC07	CC08	CC09	CC10
	処理3(特 殊処理)	・非現金処理	・カード処 理	・クレジット カード処 理	・サービス 券(クーポン 券)処理	・税加算処 理	・割引処理	・外貨取引 処理	・計量演算 処理	・伝票作成	・その他
CD	CD00	CD01	CD02	CD03	CD04	CD05		CD07	CD08		CD10
	処理4(フ ァイル管理)	・在庫管理	・単品別管 理	・部門別管 理	・顧客別管 理	・店員別管 理		・時間常 別管理	・日,週,月 別管理		・その他
CE	CE00	CE01	CE02	CE03	CE04	CE05	CE06	CE07	CE08	CE09	CE10
	処理5(出 力)	・印字制御	・用紙の送 り制御	・データ編 集	・指定項 目の印字	・広告印 字	・表示制御	・顧客用 表示制御	・操作手 順案内	・音声出力 制御	・その他
DA	DA00	DA01	DA02	DA03	DA04	DA05	DA06	DA07	DA08	DA09	DA10
	異常対策	・誤操作防止	・キー入力 無効	・設定デー タに上限を 設けたもの	・訂正	・直前訂 正	・誤動作対 策	・オー バーフロー 処理	・停電対策	・停電の 印字	・その他
EA	EA00	EA01	EA02	EA03	EA04	EA05	EA06	EA07	EA08		EA10
	POSシ ステム	・データ伝送	・ループ接 続	・スター,ク ラスタ接続	・オフライン 処理	・伝送エ ラー対策	・データ収 集	・商品 毎に収集 するもの	・精算時 に収集する もの		・その他

3 E 0 4 2 Fターム解説(抜粋)

○技術内容

【IPCカバー範囲】

G 0 7 G 1 / 0 0 ~ 5 / 0 0

【テーマ技術の概要】

金銭の授受の登録、つまり金銭登録機(キャッシュレジスタ)に関する技術、及び顧客から物品を受け取り、受領証を発行する装置に関する。

具体的には、金銭登録機単体、複数の金銭登録機及び中央処理装置をラインに接続したオンライン、POS等のシステム及び郵便物受付機や預金機に用いられる受取発行機等が含まれる。

○Fタームの説明

【AA 用途】

AA00 用途

AA01 ・金銭登録機(キャッシュレジスタ)

このタームは標識であり、原則として付与しない。(スーパー百貨店等で使用されるキャッシュレジスタについては、観点AAは付与しない。)

AA02 ・ホテル用

ホテル、旅館等のフロントで使用される金銭登録機。(客室内の冷蔵庫、ホテル内の種々の設備と連動している場合が多い。)

AA03 ・ガソリンスタンド用

ガソリンスタンドで使用される金銭登録機。(給油機と連動するものが多い。)

AA04 ・食堂用

レストラン、酒場等で使用される金銭登録機。

AA05 ・その他の用途

AA02～04以外の特殊な用途に使用される金銭登録機。

このタームを付与する場合は、その内容をフリーワード欄に記載する。(例: AA05 雀荘用)

AA06 ・受付機

物品を受け付け、当該物品に対する受取票を発行する装置。

このタームを付与する場合は、その内容をフリーワード欄に記入する。

AA07 ・郵便物用

書留郵便物引受装置のように郵便物を受け付け、引受証を発行する装置。

AA08 ・預金機用

預金機に使用される受取発行機。

AA09 ・夜間金庫用

夜間金庫に用いられる受取発行機。

AA10 ・その他

【BA 構造】

BA00 構造

BA01 ・入力部

BA02 ・キーボード

明細書に、「置数キー、ファンクションキー等からなるキーボード」という程度の記載でも付与するが、単に「キーボード」「操作パネル」という記載では、キーボードの構造を示しているとはいえないので付与しない。又、図面に置数キーやファンクションキーが具体的に示されて

いる場合には付与するが、単に、キーの形状のみが示されている場合には付与しない。

- BA03 ・ドロア
金銭登録機に使用される、引き出し型の金銭収納部。
単にドロアという記載のみの場合には、付与しない。
- BA04 ・ロック機構
ドロアを金銭登録機本体に停止したり、停止を解除するための機構。
- BA05 ・表示部
単に、表示部という記載のみの場合には付与しない。
- BA06 ・表示部の取付
表示ユニットの金銭登録機本体への取付構造及び接続。
- BA07 ・印字部
単に、印字部という記載のみの場合には付与しない。
- BA08 ・演算部
演算部の構造に関するもの。
メモリは、演算部に含む。
- BA09 ・回路及びその接続
素子又は回路の配置、接続に関するもの。
- BA10 ・盗難防止機構
装置自体又は装置内部のものを盗難から防止するための機構。(例:警報装置)
- BA11 ・筐体
BA06(表示部の取付)を付与した場合には、このタームにも付与しなければならないこともある。
- BA13 ・付属装置
装置本体に付属するか、本体と連動する装置。
- BA14 ・着脱自在型記録部
磁気テープ、フロッピー等にデータを記録するように、記録部が着脱自在のもの。
- BA15 ・釣銭投出装置
金銭登録機本体から与えられたデータに基づき、釣銭を自動投出するもの。登録機本体と別体のもの、登録機に組みこまれたものがある。
- BA16 ・物品収納部
金銭登録機背面に設けられた収納棚のように、物品を収納するための構造をもつもの。(除く、ドロア)
- BA17 ・機械読取部
バーコードリーダ、OCRのように、機械読取によりデータを入力する機構。
(注)OCR; Optical Character Recognition
- BA18 ・カード入出力部
クレジットカード、IDカード等、カードによりデータを入力したり、カードのデータを書き換えたりする機構。
- BA20 ・その他

【CA 処理1(入力)】

- CA00 処理1(入力)
- CA01 ・置数入力
テンキーを使用し、操作者が手入力でデータを入力するもの。
明細書に、置数キーで入力することが記載されている場合には付与する。

- CA02 ・バーコード入力
商品に付されたバーコードをハントスキャナー、タグコード、バーコードリーダ等で読取り入力するもの。
明細書に、これらのコードで入力することが記載されている場合には付与する。
- CA03 ・PLU入力
PLUコードを使用し、入力するもの。
明細書に、PLUキー又はPLUコードで入力することが記載されている場合には付与する。
(注)PLU;Price Look Up
- CA04 ・単価変更可能なもの
PLU設定された商品単価が複数存在し、単価の切替可能なもの。(ex. スーパーの「タイムサービス」のように、時間帯により単価を変更する場合用いられる。)
- CA05 ・PLU入力、置数入力併用のもの。
データ入力がPLU入力、置数入力ともに可能なもの。
明細書に、PLUキー(又はPLUコード)と置数キーを併用して入力することが記載されている場合に付与する。
- CA06 ・リピート入力
同じ商品につき登録データを複数回入力する場合、その入力動作を簡略化したもの。
明細書に、リピートキーで入力することが記載されている場合に付与する。
- CA07 ・ファンクションキー入力
このタームを付与する場合は、その内容をフリーワード欄に記載する。ただし、ファンクションキーの名前が一般的なもの、例えば、部門キー、部門コードキー、登録キー、部門登録キー、商品部門別キー、演算キー等は、フリーワード欄への記入をしなくてもよい。
明細書(図面のみの場合は、不可)に、ファンクションキーの名前が具体的に記載されていれば、特に入力するということが記載されていなくても付与する。
- CA08 ・オペレータコードの入力
オペレータ又は係員が、自己の業務を開始する際、本人を示すコード(オペレータコード)を入力するもの。
- CA10 ・その他

【CB 処理2(通常処理)】

- CB00 処理2(通常処理)
- CB01 ・動作モード
装置に設定される、各種の動作モード又はモード設定のための処理。
あらたに動作モードを設けたというものについては、このタームを付与し、その内容(モード名)をフリーワード欄に書く。ただし、登録モードは、フリーワード欄への記入をしなくてもよい。
- CB02 ・設定モード
PLUデータ、ファンクションキー設定等、装置にデータ、動作を設定するためのモード。
明細書に、設定キーの記載があれば付与する。ただし、設定キーが図面のみに記載されている程度のものについては付与しない。
- CB03 ・点検・精算モード
装置の点検又は精算(集計)を行なうためのモード。
明細書に、点検キー、精算キー、集計キー、Xキー、Zキーの記載があれば付与する。ただし、図面のみに記載の場合には付与しない。
- CB05 ・釣銭算出
- CB06 ・割込処理
ある登録動作の途中でその登録動作を中断し、別の登録動作を実行する。というように、一

つの処理(動作)実行中に当該処理(動作)を中断し、別の処理(動作)を実行するもの。

CB07 ・時刻処理

時間帯別動作制御、日付等、時刻に応じた処理を行なうもの。(時間帯により動作モードを切替えるものは、「CB01動作モード」とこのタームとの両方付与する。)

CB09 ・2人制レジスタ処理

例えば、スーパーの2人制レジスタのように、商品登録部(チェッカー)と現金精算部(キャッシャー)とを分離した場合の登録処理。

チェッカーが複数の場合も含める。

CB10 ・ドロア開閉制御

装置の処理状況に応じて、ドロアの開閉を制御するもの。

【CC 処理3(特殊処理)】

CC00 処理3(特殊処理)

CC01 ・非現金処理

掛売り、金券の受け入れ等、現金以外の取引処理。

CC02 ・カード処理

クレジットカード、IDカード等カード類の処理。

CC03 ・クレジットカード処理

CC04 ・サービス券(クーポン券)

サービス券、クーポン券等、現金に準ずる金券の処理。小切手、商品券の処理は、このタームを付与する。

CC05 ・税加算処理

例えば、レストランにおける飲食税の加算のように、税加算処理を行なうもの。

CC06 ・割引処理

特定商品の割引、会員割引、タイムサービス等、価格の割引処理を行なうもの。

CC07 ・外貨取引処理

外国通貨による取引処理。

CC08 ・計量演算処理

計量器(はかり)により得られた計量データに基づいて、価格を算出するもの。

CC09 ・伝票作成

伝票作成を行なうもの。

【CD 処理4(ファイル管理)】

CD00 処理4(ファイル管理)

CD01 ・在庫管理

商品の在庫を管理するもの。

CD02 ・単品別管理

商品を商品ごとに、取引データの収集・管理をするもの。

CD03 ・部門別管理

商品を部門ごとに、取引データの収集・管理をするもの。

CD04 ・顧客別管理

顧客ごとに、取引データの収集・管理をするもの。

取引別管理は、ここに付与しないでCD10(その他)に付与し、フリーワード欄へ記入する。

CD05 ・店員別管理

オペレータ(店員)ごとに、取引データの収集・管理をするもの。

- CD07 ・時間帯別管理
取引データを時間帯ごとに、収集・管理するもの。
- CD08 ・日・週・月別管理
取引データを日別、週別又は月別に収集・管理するもの。
- CD10 ・その他

【CE 処理5 (出力)】

- CE00 処理5 (出力)
- CE01 ・印字制御
レシート、ジャーナル、伝票等の印字制御。
- CE02 ・用紙の送り制御
レシート、ジャーナル等の用紙の送り制御。
- CE03 ・データ編集
印字内容に応じ、取引データを編集するもの。(例えば、商品コード順、金額順のように、印字配列、レイアウトを変更するもの。)
- CE04 ・指定項目の印字
記憶されている取引データのうち、指定された項目のみ印字するもの。
- CE05 ・広告印字
レシートに広告を印字するもの。
- CE06 ・表示制御
- CE07 ・顧客用表示制御
特に顧客用に設けられた、表示部の表示制御。
- CE08 ・操作手順案内
操作者に操作の手順を案内表示するもの。
- CE09 ・その他

【DA 異常対策】

- DA00 異常対策
- DA01 ・誤操作防止
- DA02 ・キー入力無効
誤入力が生じた時、その時のキー入力データを無効とするもの。
- DA03 ・設定データに上限を設けたもの
入力時の設定可能データに、上限(金額の上限、けたの上限)を設けたもの。
- DA04 ・訂正
入力データに誤りがあったとき、その誤ったデータを訂正するための処理。明細書又は図面に訂正、取消し、消去等のキーが記載されている場合には、付与する。ただし、これらのキーに直前訂正の機能がある場合には、DA05(直前訂正)を付与する。
- DA05 ・直前訂正
入力した直前のデータが、誤りであった時の訂正処理。
明細書又は図面に、クリアキーもしくはクリアキーを意味するクリア、C、CL又はCキーの記載、あるいはクリアエントリーキーを意味するCE又はCEキーの記載がある場合には付与する。
- DA06 ・誤動作対策
- DA07 ・オーバーフロー処理
入力されたデータについて、演算中に数字のけたがオーバーする場合のオーバーフローを起こした場合の処理。

- DA08 ・停電対策
- DA09 ・停電の印字
停電したことを印字し、残すもの。
- DA10 ・その他

【EA POSシステム】

- EA00 POSシステム
- EA01 ・データ伝送
システム間のデータの伝送。
- EA02 ・ループ接続
- EA03 ・スター、クラスタ接続
- EA04 ・オフライン処理
端末がセンタとは、独立して(オフライン状態で)行なう処理。
- EA05 ・伝送エラー対策
システム間の伝送エラーに対する、対策を構ずるもの。
- EA06 ・データ収集
取引データを所定箇所(集中又は分散)に収集するもの。
- EA07 ・…一商品毎に収集するもの
一商品が登録される毎に、伝送収集されるもの。
- EA08 ・…精算時に収集するもの
特定の端末を締切、精算する時にまとめて、当該端末にて登録された取引データを伝送・収集するもの。
- EA10 ・その他
- EA00 POSシステム

○「観点」「ターム」および「その他のターム」の利用上の注意点

観点を表わすターム(記号00)は、使用しない。

文献中に、当該観点到相当する事項が記載されていて、展開されたタームに適切なものが無い場合は、「その他」のタームを付与する。

文献に記載された事項に該当するタームは、すべて付与する。ただし、上位概念と下位概念と両方該当する場合は、下位概念を優先させる。

1 - 4 ECLA分類表

ECLA	説 明
G07G1/00	Cash registers (alarm indicators G07G3/00)
B	· (N: Constructional details, e.g. of drawer, printing means, input means)
B2	·· (N: Details of drawer or money-box)
C	· (N: Checkout procedures)
C2	·· (N: with bar-code reading)
C2D	··· (N: with control of supplementary check-parameter (weight, no of articles))
G07G1/01	· Details for indicating (displaying information in general G09F,G09G)
G07G1/06	·· with provision for the noting of the money to be paid
G07G1/08	·· with rotating drums which display the money entered
G07G1/10	· mechanically operated
	(N: Note In this groups the expression "+IDT" is used to indicate:- that the documents classified here were classified in IDT-groups concerning: "Electrically operated cash registers" '- that they were reclassified administratively from said IDT-groups to this group)
G07G1/12	· electronically operated (digital data processing aspects G06F17/60) (C9410)
G07G1/14	·· Systems including one or more distant stations co-operating with a central processing unit (data transmission in general H04L; telemetry systems for selectively calling a substation from a main station H04Q9/00)
B	··· (N: PLU-management)
G07G3/00	Alarm indicators, e.g. bells
B	· (N: Anti-theft control (theft alarms G08B13/00))
C	· (N: False operation)
G07G5/00	Receipt-giving machines (cash registers giving receipts G07G1/00)

2. 出願データ

図 7 日米欧三極の出願件数の出願年別、登録件数の推移

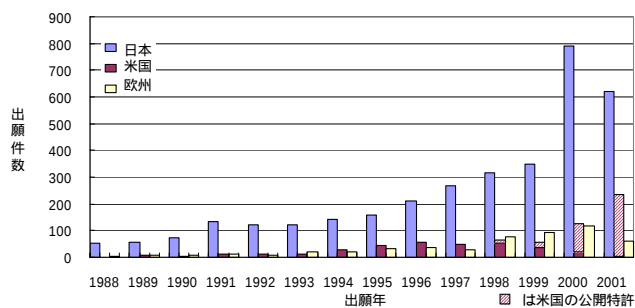


図 8 日米欧三極の出願件数の出願年別、登録件数の推移

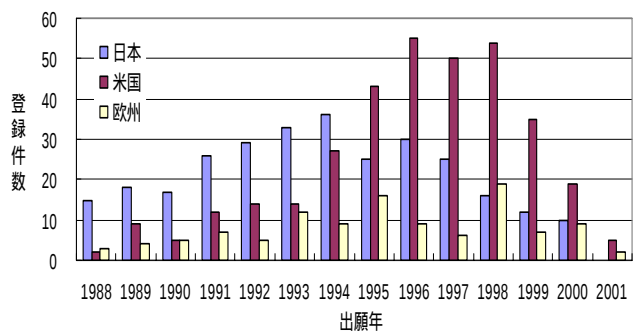


図 9 三極間の出願構造図

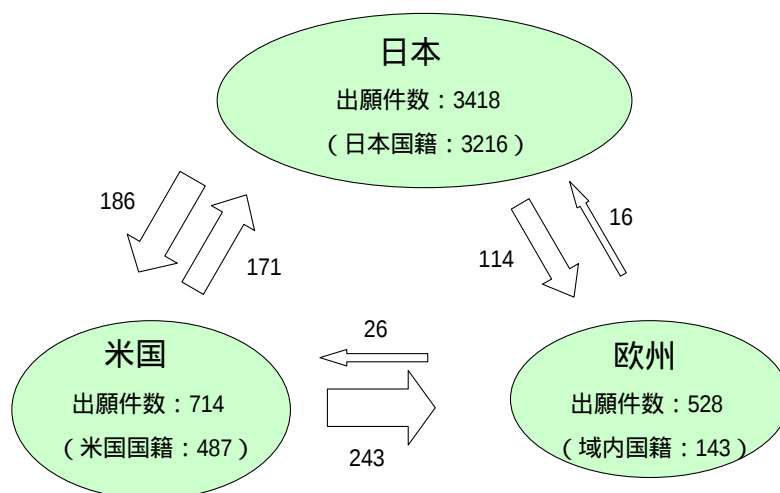


図 10

日本出願の内容：
ネットワーク形態別の出願推移

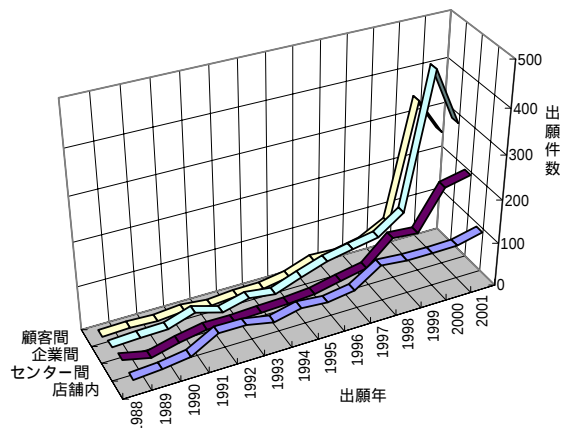


図 11

日本出願の内容：
業務システム別の出願推移

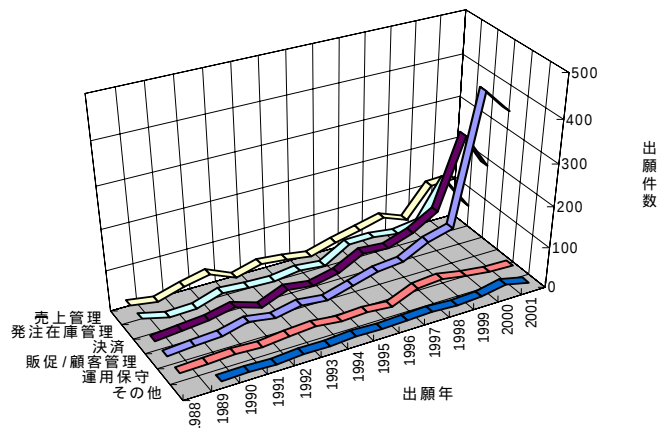


図 12

日本出願の内容：
処理別の出願推移技術の出願推移

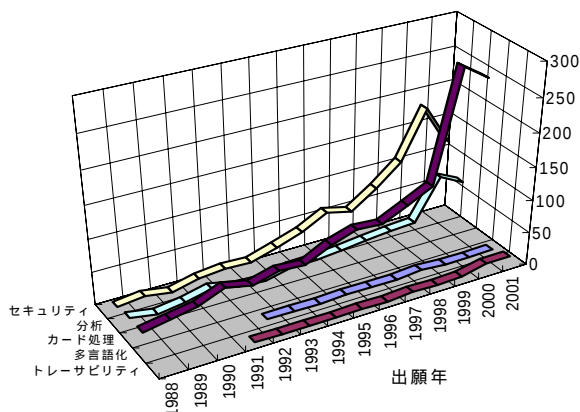


図 13

日本出願の内容：
システム間連携利用

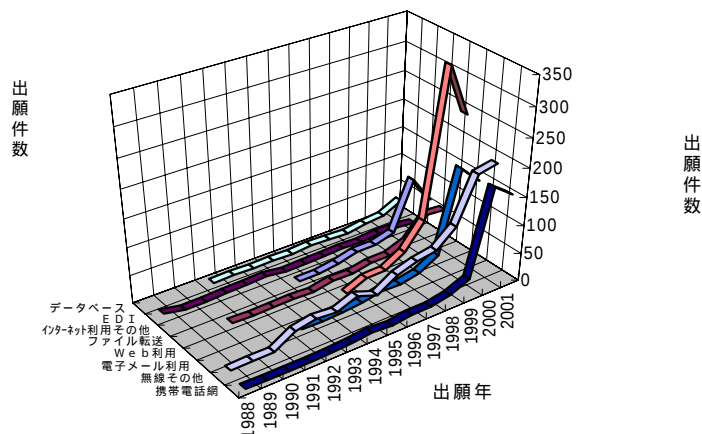
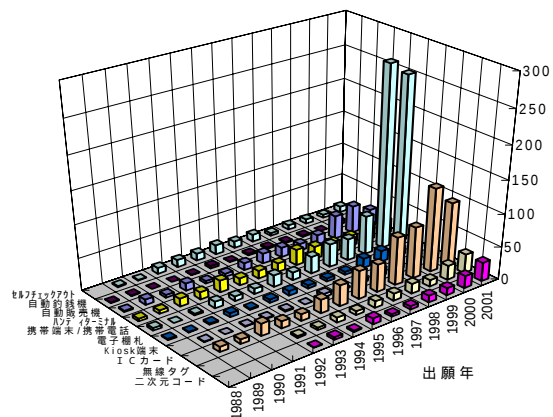


図 14

日本出願の内容：
周辺端末利用技術の出願推移



本章は「平成15年度技術動向調査
報告書 ネットワーク関連POS」(特
許庁)より抜粋